

# 加水分解ヒト脂肪間質細胞順化培養液 アサイヤシ発酵エキスタイプ

## 開発経緯

皮膚の脂肪組織の中に存在する間質細胞は培養することにより、成長因子を産生します。この間質細胞はストローマ細胞といわれ、毛根細胞や表皮細胞などの実質細胞を支持し、組織の成長に必要な成長因子を分泌します。しかし、ここで得られる成長因子は高分子であり、化粧品原料としての利用は限界がありました。そこで、この細胞順化培養液を加水分解することにより、低分子で安定性の高い優れた細胞順化培養エキスを開発しました。特に、毛根細胞と表皮細胞に良く働き、ケラチンを増加させることから育毛作用及び美容作用が期待されます。なお、製品には血清、抗生物質、防腐剤、BG、合成色素を含有していません。なお、特許を利用しています。

## 化粧品用 有効濃度5%

表示名称 加水分解ヒト脂肪間質細胞順化培養液、(乳酸桿菌／サツカロミセス)／アサイヤシ果実エキス発酵液(配合比率 95:5)

INCI Hydrolyzed Human Adipose Stromal Cell Conditioned Media、Lactobacillus/Saccharomyces/Euterpe Oleracea Fruit Extract Ferment Filtrate

原材料 : ヒト脂肪間質細胞(日本産)、アサイヤシ果実(日本産)、乳酸桿菌(日本産)、酵母(日本産)

保管方法 : 冷暗所に保管する。

注意事項 開封後は落下菌の混入を避け、冷暗所に密閉して保管し、お早めにご使用ください。

未開封時賞味期限 : 2年間

その他 : 防腐剤、添加物、BGなどの有機溶媒は使用していません。

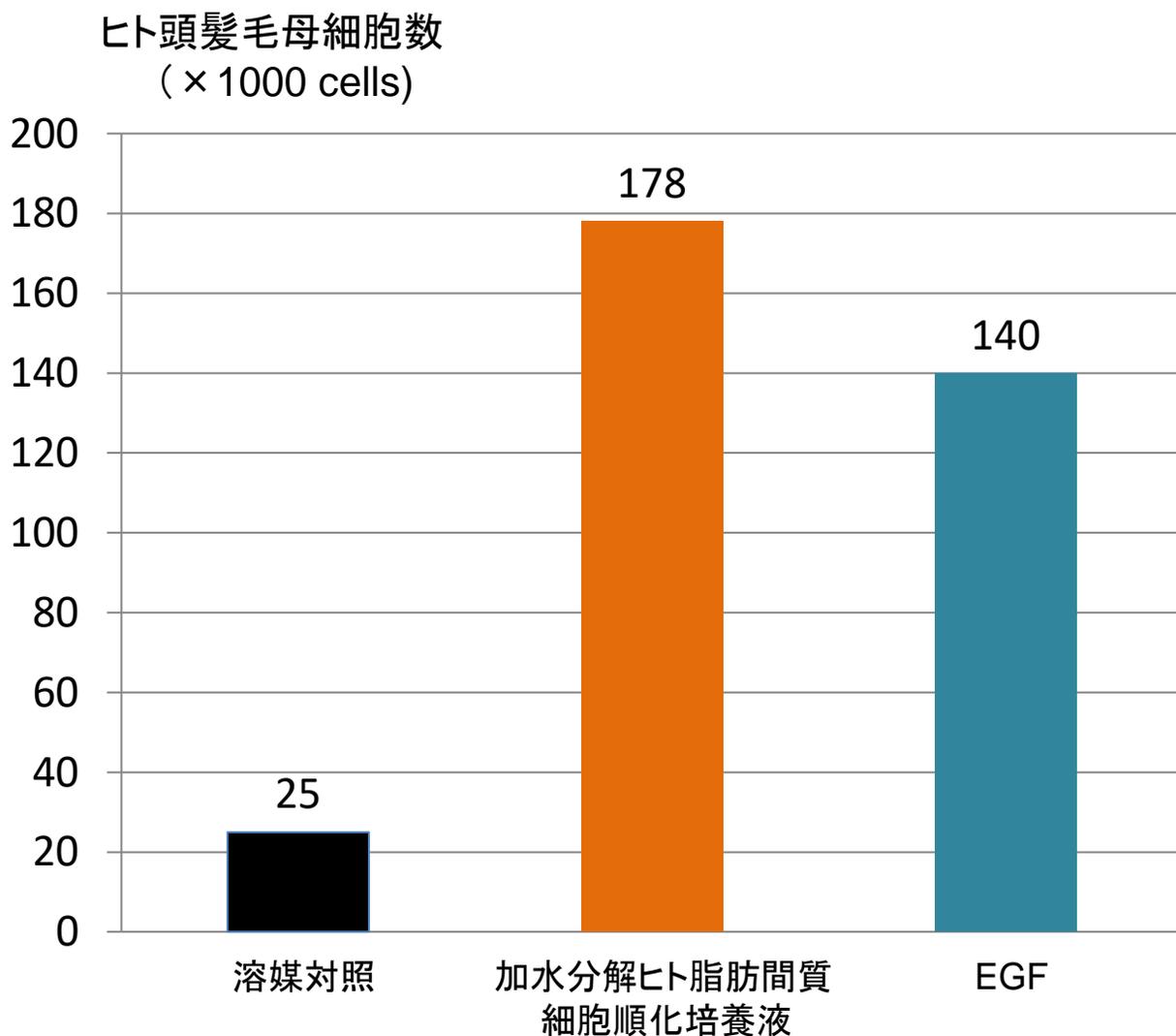
日本製造

特許第7079920号利用

# 加水分解ヒト脂肪間質細胞順化培養液 アサイヤシ発酵エキスタイプ

— ヒト頭髪毛母細胞 / 増殖作用 —

## ヒト頭髪毛母細胞

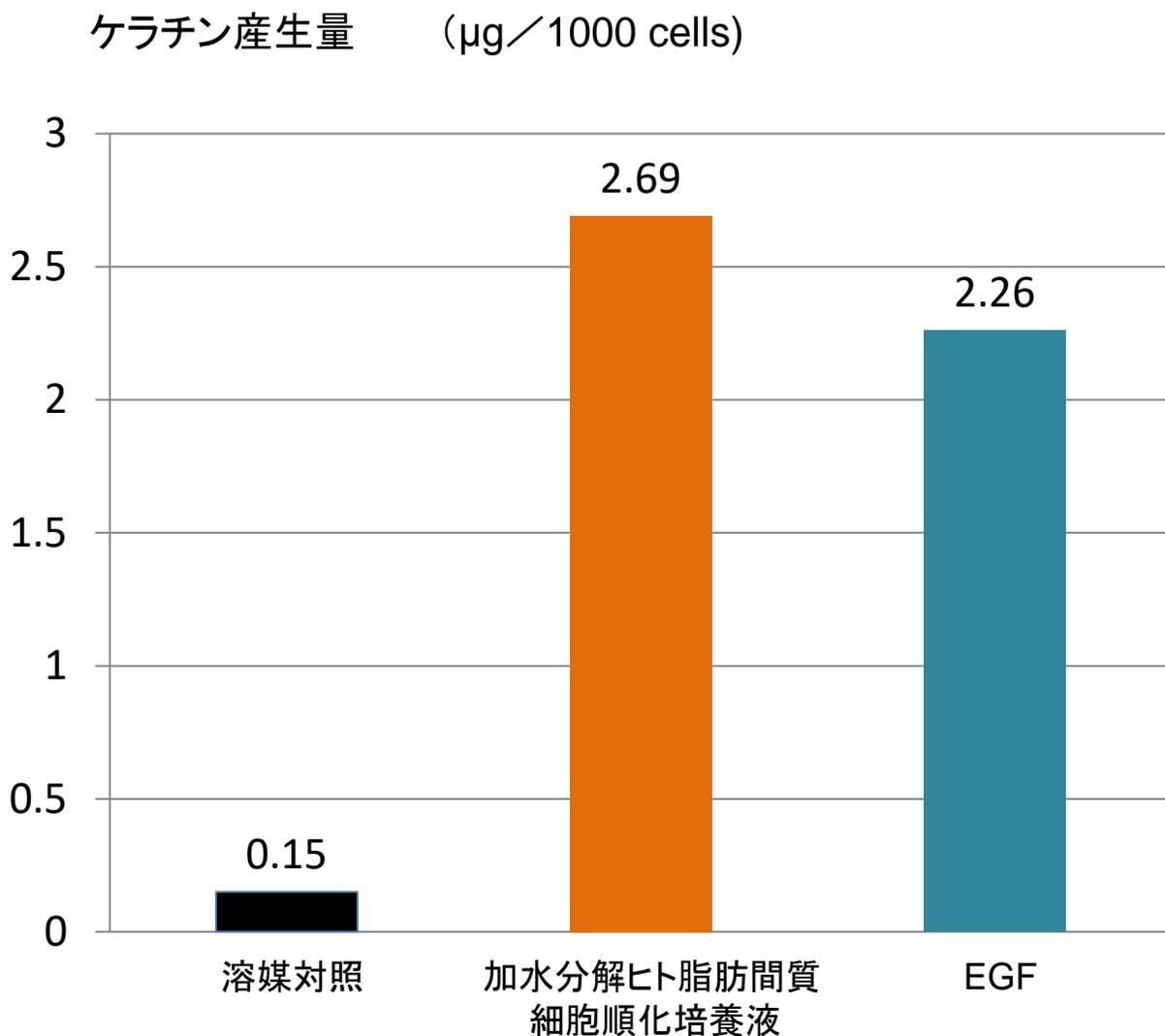


加水分解ヒト脂肪間質細胞順化培養液は紫外線照射したヒト頭髪毛母細胞を増殖させました。

# 加水分解ヒト脂肪間質細胞順化培養液 アサイヤシ発酵エキスタイプ

— ヒト頭髪毛母細胞 / ケラチン増加作用 —

ヒト頭髪毛母細胞

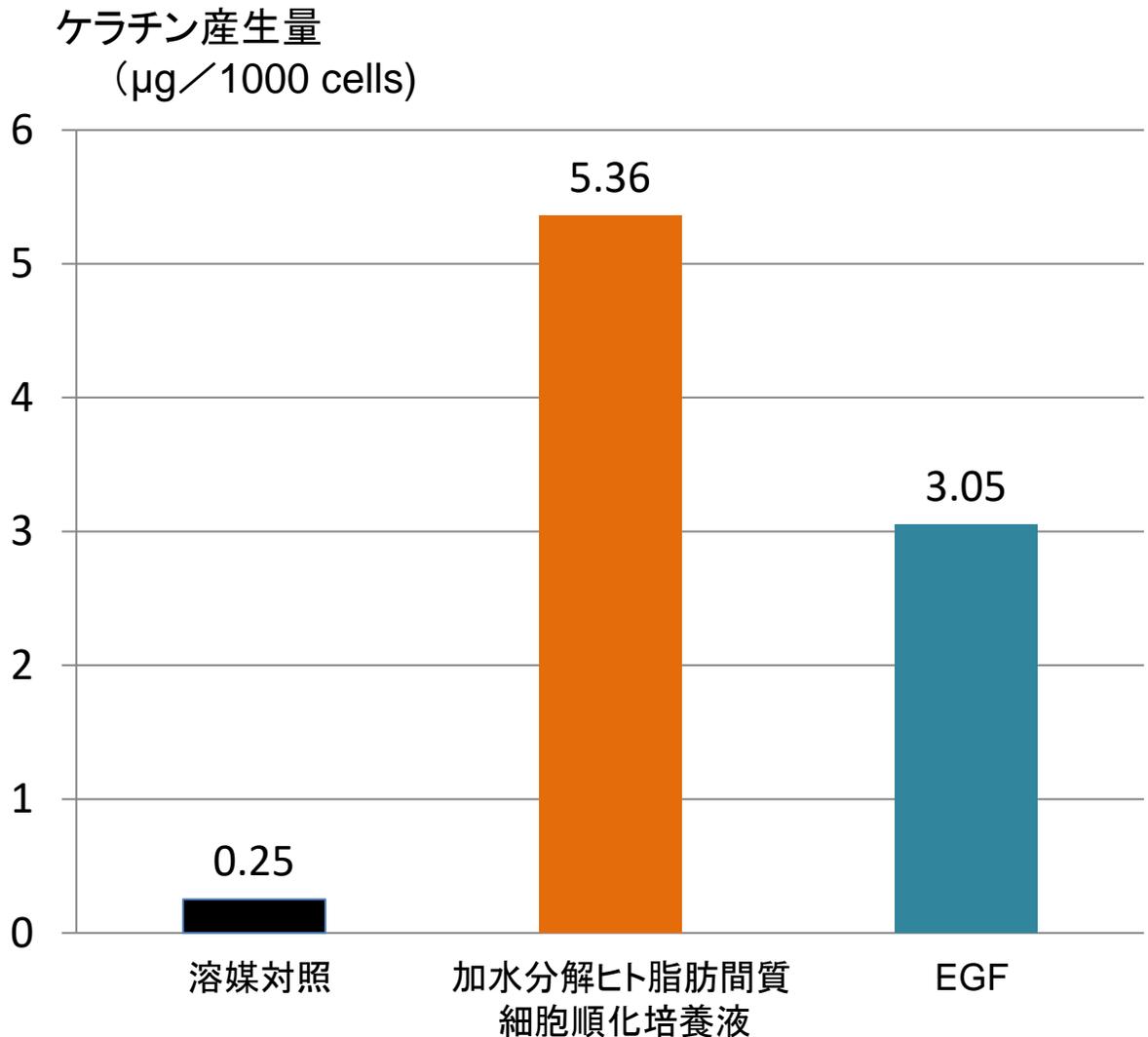


加水分解ヒト脂肪間質細胞順化培養液は紫外線照射したヒト頭髪毛母細胞のケラチン産生を増加させました。

# 加水分解ヒト脂肪間質細胞順化培養液 アサイヤシ発酵エキスタイプ

— ヒト皮膚表皮細胞 / ケラチン増加作用 —

ヒト皮膚表皮細胞



加水分解ヒト脂肪間質細胞順化培養液は紫外線照射したヒト皮膚表皮細胞のケラチン産生を増加させました。

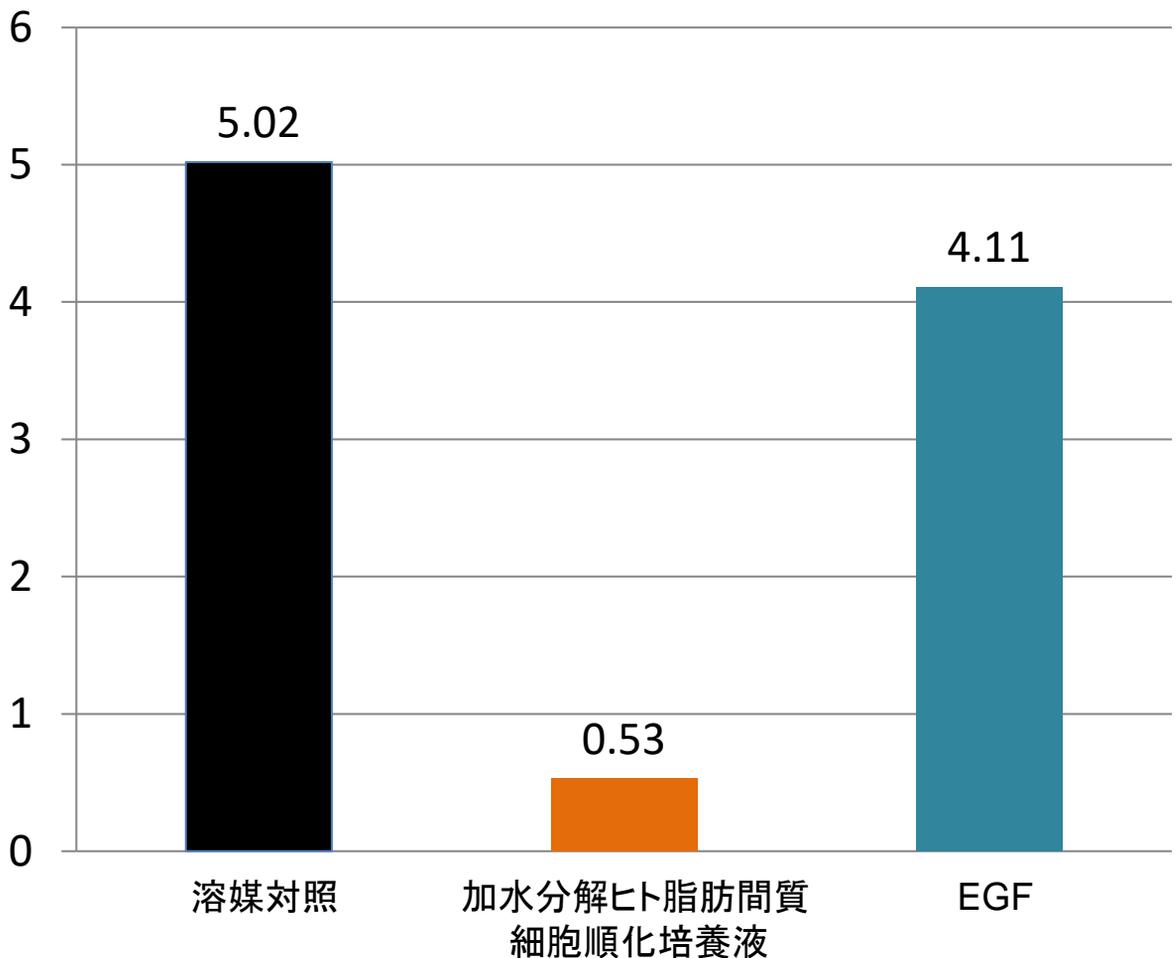
社内教育用資料

# 加水分解ヒト脂肪間質細胞順化培養液 アサイヤシ発酵エキスタイプ

— ヒト皮膚表皮細胞 / 遺伝子防御作用 —

ヒト皮膚表皮細胞

酸化遺伝子量 (μmole/1000 cells)



加水分解ヒト脂肪間質細胞順化培養液は紫外線照射したヒト皮膚表皮細胞の酸化遺伝子量を減少させました。

社内教育用資料

# 製品規格書

製品名 : 加水分解ヒト脂肪間質細胞順化培養液 アサイヤシ発酵エキスタイプ

検査項目 :

## 1. 外観

検査項目	規格	測定方法
色	無色透明～薄黄色	目視
状態	液体	目視

## 2. 重金属・微生物

検査項目	規格	測定方法
砒素	2ppm 以下	モリブデンブルー法
重金属	20ppm 以下	硫化ナトリウム法
一般細菌数 (生菌数)	100 以下/g	ペトリフィルム法
真菌数	陰性 0 /g	ペトリフィルム法
大腸菌群数	陰性 0 /100g	ペトリフィルム法

## 3. ウイルス検査

検査項目	規格	測定方法
HIV、B 型肝炎ウイルス、 C 型肝炎ウイルス、ヘル ペスウイルス	陰性	ELISA 法

化粧品用 有効濃度 5%

表示名称 加水分解ヒト脂肪間質細胞順化培養液、(乳酸桿菌/サッカロミセス) /アサイヤシ  
果実エキス発酵液 (配合比率 95:5)

INCI Hydrolyzed Human Adipose Stromal Cell Conditioned Media、  
Lactobacillus/Saccharomyces/Euterpe Oleracea Fruit Extract Ferment Filtrate

原材料 : ヒト脂肪間質細胞 (日本産)、アサイヤシ果実 (日本産)、乳酸桿菌 (日本産)、酵母  
(日本産)

保管方法 : 冷暗所に保管する。

注意事項 開封後は落下菌の混入を避け、冷暗所に密閉して保管し、お早めにご使用ください。

未開封時賞味期限 : 2年間

その他 : 防腐剤、添加物、BGなどの有機溶媒は使用していません。

日本製造

提供元 : 株式会社安理ジャパン

社内教育用資料  
以上

## 安全データシート (SDS)

### < 1. 製造者情報 >

製品名 : 加水分解ヒト脂肪間質細胞順化培養液 アサイヤシ発酵エキスタイプ  
提供元 : 株式会社安理ジャパン

### < 2. 物質の特定 >

単一製品・混合物の区別 : ヒト細胞順化培養液 液体  
化学名 (一般名) : 特定できない  
CAS RN : 特定できない  
化審法番号 : なし  
安衛法番号 : なし  
国連番号 (番号 クラス) : 該当せず  
EINECS : なし  
TSCA : なし

### < 3. 危険有害性の分類 >

分類の名称 : 分類基準に該当しない  
危険性 : 可能性がある。 熱、火花及び火災で着火することがある。  
有害性 : 眼、呼吸器及び皮膚を刺激するおそれがある。  
環境影響 : 記載すべき情報はない。

### < 4. 応急措置 >

目に入った場合 : 直ちにまぶたを開いて、流水で15分間以上洗浄する。症状が出た場合等、必要に応じて医師の相談を受ける。  
皮膚に付着した場合 : 症状が出た場合等、必要に応じて医師の相談を受ける。  
吸入した場合 : 症状が出た場合等、必要に応じて医師の相談を受ける。  
飲み込んだ場合 : 多量に飲み込んだ場合、下痢を起こす場合がある。症状が出た場合等、必要に応じて医師の相談を受ける。



# 特許証

(CERTIFICATE OF PATENT)

特許第7079920号

(PATENT NUMBER)

発明の名称  
(TITLE OF THE INVENTION)

血管内皮細胞増殖作用を呈するヒドロキシピラ  
ン誘導体及びヒト口腔細胞の培養工程からなる  
その製造方法

特許権者  
(PATENTEE)

愛知県一宮市八幡四丁目1-67-606

二村 芳弘

発明者  
(INVENTOR)

二村 芳弘

出願番号  
(APPLICATION NUMBER)

特願2019-035096

出願日  
(FILING DATE)

平成31年 2月28日 (February 28, 2019)

登録日  
(REGISTRATION DATE)

令和 4年 5月26日 (May 26, 2022)

この発明は、特許するものと確定し、特許原簿に登録されたことを証する。  
(THIS IS TO CERTIFY THAT THE PATENT IS REGISTERED ON THE REGISTER OF THE JAPAN PATENT OFFICE.)

令和 4年 5月26日 (May 26, 2022)

特許庁長官  
(COMMISSIONER, JAPAN PATENT OFFICE)

森

清

